

第20期 計算書類

自 2017年 4月 1日
至 2018年 3月 31日

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書
個別注記表

NTTタウンページ株式会社

貸 借 対 照 表

(2018年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産		流 動 負 債	
現 金 及 び 預 金	57	買 掛 金	15,460
売 掛 金	20,827	短 期 借 入 金	1,441
未 収 入 金	2,050	リ ー ス 債 務	31
棚 卸 資 産	3,758	未 払 金	7,121
前 払 金	175	未 払 法 人 税 等	2
前 払 費 用	56	未 払 費 用	770
繰 延 税 金 資 産	624	前 受 金	816
そ の 他	36	預 り 金	54
貸 倒 引 当 金	△ 170	そ の 他	0
流 動 資 産 合 計	27,415	流 動 負 債 合 計	25,701
固 定 資 産		固 定 負 債	
有形固定資産		リ ー ス 債 務	70
建 物	830	資 産 除 去 債 務	492
工 具 、 器 具 及 び 備 品	595	退 職 給 付 引 当 金	5,490
土 地	279	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	35
リ ー ス 資 産	87	そ の 他	11
そ の 他	55	固 定 負 債 合 計	6,099
有形固定資産計	1,847	負 債 合 計	31,800
無形固定資産		(純 資 産 の 部)	
ソ フ ト ウ ェ ア	705	株 主 資 本	
そ の 他	62	資 本 金	100
無形固定資産計	768	資 本 剰 余 金	
投資その他の資産		そ の 他 の 資 本 剰 余 金	3,880
関 係 会 社 株 式	14,684	資 本 剰 余 金 合 計	3,880
長 期 前 払 費 用	77	利 益 剰 余 金	
繰 延 税 金 資 産	1,447	利 益 準 備 金	228
長 期 滞 り 債 権	1,989	そ の 他 の 利 益 剰 余 金	10,461
そ の 他	209	繰 越 利 益 剰 余 金	10,461
貸 倒 引 当 金	△ 1,969	利 益 剰 余 金 合 計	10,689
投資その他の資産計	16,437	株 主 資 本 合 計	14,669
固 定 資 産 合 計	19,053	純 資 産 合 計	14,669
資 産 合 計	46,469	負 債 及 び 純 資 産 合 計	46,469

損 益 計 算 書

（ 自 2017年 4月 1日
至 2018年 3月31日 ）

（単位：百万円）

科 目	金 額	
売 上 高		37,926
売 上 原 価		35,519
売 上 総 利 益		2,406
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,373
営 業 損 失		966
営 業 外 収 益		
そ の 他 の 営 業 外 収 益	19	19
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	8	
そ の 他 の 営 業 外 費 用	0	8
経 常 損 失		955
特 別 損 失		
シ ス テ ム 更 改 に よ る 違 約 金	1,248	
減 損 損 失	174	1,422
税 引 前 当 期 純 損 失		2,377
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	△ 173	
法 人 税 等 調 整 額	213	40
当 期 純 損 失		2,418

株主資本等変動計算書

(自 2017年 4月 1日
至 2018年 3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
		その他の 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	繰越 利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当 期 首 残 高	100	3,880	3,880	228	13,005	13,234	17,214	17,214
当 期 変 動 額								
剰 余 金 の 配 当					△ 126	△ 126	△ 126	△ 126
当 期 純 損 失					△ 2,418	△ 2,418	△ 2,418	△ 2,418
当 期 変 動 額 合 計					△ 2,544	△ 2,544	△ 2,544	△ 2,544
当 期 末 残 高	100	3,880	3,880	228	10,461	10,689	14,669	14,669

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法
3. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法によっております。
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
4. 固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産
定額法によっております。
 - (2)無形固定資産
定額法によっております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法によっております。
5. リース資産の減価償却の方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、実質残存価額を「零」とする定額法によっております。
6. 引当金の計上基準
 - (1)貸倒引当金
債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については債権の回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上することとしております。
 - (2)退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。
数理計算上の差異については、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間に基づく年数による按分額を費用処理することとしております。
過去勤務費用については、平均残存勤務期間に基づき定額法により償却しております。
 - (3)役員退職慰労引当金
役員の退職慰労金支給に備えるため、会社内規に基づく期末要支給額を計上しております。
7. 消費税及び地方消費税の会計処理
税抜方式によっております。

II. 貸借対照表に関する注記

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 2,935 百万円 |
| 2. 関係会社に対する金銭債権債務 | |
| 短期金銭債権 | 666 百万円 |
| 短期金銭債務 | 7,446 百万円 |

III. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
売 上 高	12,501 百万円
仕 入 高	7,731 百万円
営業取引以外の取引高	83 百万円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 事業年度末における発行済株式数 普通株式 70,000株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 2017年6月22日の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	126,630,000円
一株あたりの配当額	1,809円
基準日	2017年3月31日
効力発生日	2017年6月30日
配当原資	利益剰余金

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの該当事項はありません。

V. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因

<繰延税金資産>

退職給付引当金	2,009 百万円
貸倒引当金	783 百万円
未払賞与等	253 百万円
資産除去債務	180 百万円
システム更改違約金	516 百万円
繰越欠損金	320 百万円
その他	60 百万円
繰延税金資産小計	4,125 百万円
評価性引当額	△1,999 百万円
繰延税金資産合計	2,125 百万円

<繰延税金負債>

有形固定資産（資産除去債務）	△ 50 百万円
その他	△ 3 百万円
繰延税金負債合計	△ 54 百万円
繰延税金資産純額	2,071 百万円

VI. 金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は資金運用については安全性に配慮し有利な運用に努めることとしております。運用にあたっては、原則、元本保証・確定利回りの金融商品で行うとともに、取引先金融機関等の信用リスク管理を徹底することとしております。

資金調達については安定的かつ最も低コストな資金調達手段の確保に努めるとともに、親会社を通じて、機動的・弾力的な調達を行うこととしております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスクならびに管理体制

営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。

当該リスクに関しては、内規に従い、与信限度額の設定と管理、与信調査の実施、与信調査結果に基づく取引の可否・取引条件を決定する体制としております。

営業債務である買掛金、未払金は、そのほとんどが1年以内の支払期日であります。

借入金は、主に投資、営業取引にかかる資金調達であります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2018年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

項 目	貸借対照表計上額（※）	時価（※）	差額
(1) 現金及び預金	57	57	-
(2) 売掛金	20,827		
貸倒引当金	△ 170		
計	20,656	20,656	-
(3) 未収入金	2,050	2,050	-
(4) 長期滞り債権	1,989		
貸倒引当金	△ 1,959		
計	29	29	-
(5) 買掛金	(15,460)	(15,460)	-
(6) 短期借入金	(1,441)	(1,441)	-
(7) 未払金	(7,121)	(7,121)	-
(8) 預り金	(54)	(54)	-

※負債に計上されているものについては（ ）で示しています。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券取引に関する事項

資 産

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金、(3) 未収入金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 長期滞り債権

回収不能見込額について貸倒引当金を計上しており、引当金控除後の残高については、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっております。

負 債

(5) 買掛金、(6) 短期借入金、(7) 未払金、(8) 預り金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：百万円）

区 分	貸借対照表計上額
関係会社株式	14,684

関係会社株式については、市場価額がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積ることができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、金融商品の時価情報の対象としておりません。

Ⅶ. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位：百万円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	東日本電信電話株式会社	被所有 直接 100%	電話帳発行業務 の受託等	電話帳発行 業務受託等	12,501	売掛金	443
親会社	東日本電信電話株式会社	被所有 直接 100%	電話帳発行業務 の受託等	電話帳広告 販売等	12,655	買掛金	5,846
親会社	東日本電信電話株式会社	被所有 直接 100%	資金貸借取引	CMS	476	短期 借入金	1,441

2. 子会社及び関連会社等

(単位：百万円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	NTT印刷株式会社	所有 直接 60.7%	電話帳印刷等 の委託 役員の兼任	電話帳印刷 委託等	6,353	買掛金	34
子会社	NTT印刷株式会社	所有 直接 60.7%	電話帳印刷等 の委託 役員の兼任	システム更改 違約金	83	未払金	90

3. 兄弟会社等

(単位：百万円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の 子会社	西日本電信電話株式会社	-	電話帳発行業務 の受託等	電話帳発行 業務受託等	14,600	売掛金	1,111
親会社の 子会社	西日本電信電話株式会社	-	電話帳発行業務 の受託等	電話帳広告 販売等	16,783	買掛金	8,106
親会社の 子会社	株式会社エヌ・ティ・ ティ・ロジスコ	-	電話帳発行業務 の委託等	電話帳配達・ 回収作業等	3,407	買掛金	568
親会社の 子会社	NTTファイナンス株 式会社	-	G間取引システムの 幹事会社	資金ネットینگ	28,785	未払金	4,864
親会社の 子会社	NTTファイナンス株 式会社	-	料金回収代行業 務の委託	料金回収	3,429	未収入金	809
親会社の 子会社	NTTコムウェア株式 会社	-	電話帳発行等シ ステムの運営	システム更改 違約金	1,139	未払金	1,231

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢等を勘案して交渉の上で決定しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(注3) 当社は東日本電信電話株式会社が導入しているCMS（キャッシュマネジメントシステム）に参加しており、資金貸借取引はCMSに係るものであります。利率は市場金利を勘案して合理的に決定しており、担保は設定しておりません。なお、資金貸借の取引金額は期中平均残高を記載しております。

Ⅷ. 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 209,565円70銭 |
| 2. 1株当たり当期純損失 | 34,543円77銭 |

Ⅸ. 重要な後発事象に関する注記

該当ありません。